

ことばの教室だより

白岡市立篠津小学校 平成29年4月号

2年目の充実を目指して

校長 吉野高男

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

私は本校校長として、2年目を迎えました吉野高男と申します。昨年同様、何卒よろしくお願いたします。

さて、今年度の「ことばの教室」の担当は、昨年度から引き続きの石塚恵美子教諭が担当いたします。石塚教諭は昨年度1年間で実際に指導をしながら研修を積んでまいりました。また、外部の研修会にも積極的に足を運び、指導力の向上に努めてまいりました。昨年度以上の安定した指導が期待できるのですが、保護者様には、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。また、これまで同様、経験豊富な西田立郎補助員も指導の補助に当たりますのでご承知おき下さいますようお願いいたします。

子どもたちに寄り添う教育を念頭に一人一人を大切にしながらきめ細やかな指導を心がけてまいります。今年度もよろしくお願いたします。

ご入学、ご進級おめでとうございます。今年度もことばの教室を担当することになりました。どうぞよろしくお願いたします。

2年目となり、「こんなことをやってみたいな」「これがんばりたいな」など、やりたいことがいっぱいです。昨年の経験を生かし、よりよい指導ができるように頑張ります。

みなさんに会えるのを楽しみにしています。

4月の予定

今年度通級予定の各ご家庭に、曜日と時間についての調整・確認をさせていただきます。在籍校と担任の先生の了承を得てから、個別指導を開始しますので、開始日についても電話連絡いたしますので、よろしくお願いたします。



ことばの教室

ことばの教室とは…

◇ことばの教室は、通常の学級で勉強しながら週に1～2時間程通う「通級による指導教室」です。「通級」とは、必要に応じた特別の指導で、子どもの在籍する小学校の教育課程に加えて、またはその一部に替えて指導するものです。



対象となる子どもたち



◇発音に誤りがある

- ・幼児音が残っている（おかあさん→オカアシャン、ラッパ→ダッパなど）
- ・正しく発音できない音がある（こもったような音、息が漏れるような音、鼻にかかる声 など）



◇吃音がある

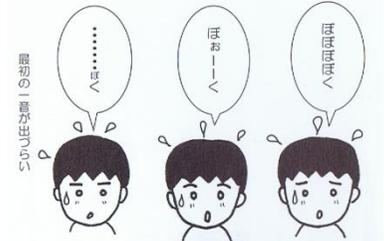
- ・話す時に音やことばを繰り返したり、伸ばしたり、つまったりする



◇耳がきこえにくい

- ・おおむね通常の学級での学習に参加できるが、補聴器や人工内耳の使用によっても、きこえにくいことがある

吃音の主な症状



『子どもの吃音ママ応援BOOK』より

こんな勉強をしています

在籍学級の先生方や専門機関との連携をとりながら、一人ひとりのニーズに合わせた指導内容・指導方法で個別指導をしていきます。

◇発音…

- ・正しい音と誤った音を聞き分ける
- ・正しい音の出し方を覚える
- ・誤った舌の動きのクセをとる

◇吃音…

- ・楽しく会話をする経験を積む
- ・音読の練習などを通して、読むことや話すことに自信をもてるようにする
- ・吃音についての対応を話し合う

◇難聴…

- ・会話や日記を通して、言葉やコミュニケーションの力をつける
- ・教科学習の援助を受ける
- ・難聴児の仲間づくりや自分の障害理解をすすめる

心配なことや気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。課題の把握とこれからの見通しをお伝えすることができます！



桜にまつわることば

花明り…満開の桜で、夜でもほんのり明るく
 感じること
 花いかだ…水面に散った花びらがいかだのように流れていく様子
 花時…花の盛り



白岡市教育委員会
 0480-92-1111 (代表)
 篠津小学校ことばの教室
 0480-91-0017 (直通)

随時受け付けています

